



東広会ニュース

10月号

2010年(平成22年)

Vol.76

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5

JR恵比寿ビル14F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

J企交通媒体本部「2010年度上半期売上」まとまる

J企交通媒体本部の2010年度上半期売上実績がまとまった。2010年度上半期の売上は、184億23百万円、対前年96・9%となった。メディア別では、車両メディアが113億31百万円で対前年98・9%、駅メディアは、67億2百万円、対前年92・0%となった。

■車両メディア(113億31百万円、対前年98・9%)

『車内ポスター』の「3線群中づり」は、新商品「単線中づり長期枠」の販売や各種「企画商品」の販売に努めたものの、出版社の出稿減及び大口出稿の減少等により、減収となった。「3線群まど上・ドア上」は、飲料系企業や金融関連企業の出稿が増加したこと等により、増収となった。「ドア横新B」は、前年を上回ったものの、「ステッカー」は、出稿低迷の影響により減収となった。

『ADトレイン等』は、中づり貸切りの出稿減等により、減収となった。『車体広告』は、新商品「2週間10編成」でのリクルート、東京国際大学の出稿、新商品「3路線セット」での森永製菓の出稿等により増収となった。

『トレインチャンネル』は、京浜東北線、N、EXへの全線導入、京葉線への導入開始、6月から7月に展開したワールドカップ試合結果速報等のコンテンツ拡充に努め、対前年3億75百万円の増収となった。

■駅メディア(67億2百万円、対前年92・0%)

『駅ポスター』は、駅ポスターセットの組み替え等を行ったものの、大口出稿の減少や全体的な出稿低迷等の影響が大きく、減収となった。

『SPメディア』は、新商品「新宿壁面ジャックセット」、「渋谷壁面ジャックセット」等の販売や山手線内で最も女性利用率の高い目白駅で駅舎外壁の大形シート広告展開、立体フロアシート広告、主要駅の壁面・天井・フロア一体型空間ジャック広告等の新たな駅広告スペースの有効活用となる展開を積極的に実施した。

『サインボード』は、横浜・高田馬場・秋葉原駅等の新規計画開発等を行ったものの、返還媒体増加等により、減収となった。『フリーペーパーラック』は、前年度からの大口出稿の減少により、対前年1億33百万円の減

収となった。

交通広告市場の更なる開拓に向け、マーケティングデータを導入し期間限定で『特別企画商品』の販売が開始された。

『J・ADビジョン』は、新たに秋葉原駅昭和通り口(8面)、恵比寿駅西口改札外(8面)、秋葉原駅電気街口改札外(16面)、八王子駅自由通路(8面)で設置され、14駅210面のネットワークで展開されている。

(2010年度上半期 媒体別売上実績)

(単位:百万円)

媒 体		2009年度	2010年度	前年比	前年差
車両メディア	車内ポスター	8,968	8,505	94.8%	-463
	ADトレイン等	294	251	85.4%	-43
	車体広告	305	312	102.3%	7
	トレインチャンネル	1,888	2,263	119.9%	375
	計	11,455	11,331	98.9%	-124
駅メディア	駅ポスター	1,562	1,354	86.7%	-208
	SPメディア	1,027	1,021	99.4%	-6
	サインボード	4,265	4,031	94.5%	-234
	フリーペーパーラック 店舗ラッピング	429	296	69.0%	-133
	計	7,283	6,702	92.0%	-581
J・ADビジョン		37	298	805.4%	261
その他(※)		236	92	39.0%	-144
合 計		19,011	18,423	96.9%	-588

※オレンジカード・調査・工事他

品川駅自由通路「J・ADビジョン」が初の横型モニターで展開！

品川駅自由通路のデジタルサイネージ「J・ADビジョン」にて、横型モニター展開が実施された。

品川駅自由通路「J・ADビジョン」



品川駅自由通路「J・ADビジョン」の展開

は唯一、縦型モニターだけでなく横型モニターでの展開が可能な媒体で、横型モニターでの展開は、今回が初めてとなる。

広告主はパナソニックで、8月30日(月)に実施した同社全枠買い切りによる「3D VIERA」の商品告知に続いて、2度目の買い切り展開となった。全44面の連続するビジョンという同媒体ならではの映像表現を行い、商品特長を訴求した。

同時に、「J・ADビジョン」の新橋駅地下通路デジタルシートセット10面、ステーションネットワークセット8駅94面で展開し、計148面の駅映像媒体を活用した展開となった。

さらに「駅ポスター」のセレクトパノラマA・B、パノラマ新宿A・B、ロングサイズセットミニA・Bでも展開し、駅利用者の注目を集めた。

展開期間は、10月4日(月)から10月10日(日)まで。

ビール指数連動型広告をトレインチャンネルで放映！

当日のビール指数に連動した映像広告がトレインチャンネルで展開された。

広告主はサントリー酒類で、18時から終電までの時間帯にビール指数と連動したサントリー「ザ・プレミアム・モルツ」の広告展開を実施した。

同展開は、日本気象協会より毎日発表されるビール指数により、放映する広告素材を指数にあわせて変更し放映された。トレインチャンネルでコンテンツと広告を連動させた展開を実施するのは、今回が初めてとなる。

展開期間は、10月4日(月)から10月10日(日)まで。



「トレインチャンネル」ビール指数連動型広告の展開

『KIOSK』でシャッターを活用した広告が登場！

10月8日(金)より、駅構内にある『KIOSK』店舗のシャッターを活用した広告展開が実施されている。

広告主はサントリー酒類で、サントリー「ザ・プレミアム・モルツ」の商品告知を行っている。

同展開は、山手線24駅にある27店舗の『KIOSK』で、閉店時に閉めるシャッターに広告を掲出するもので、『KIOSK』店舗のシャッター全面を活用した大規模な広告展開は、今回が初めてとなっている。各駅に合わせたメッセージを送り、駅利用者の注目を集めている。

展開期間は、10月8日(金)から10月29日(金)まで。



池袋駅『KIOSK』店舗の展開

駅構内・車内のデジタルサイネージを効果的に活用した展開がにぎわい！

駅構内と車内のJRデジタルサイネージを効果的に活用した展開がにぎわいを見せている。

10月4日(月)より、広告主はサーモスで、「わたしはサーモス。」のフレーズを活用し、ケータイマグの商品告知を展開している。

駅映像媒体「J・ADビジョン」の「東京中央通路電照デジタルシートセット」で1ヶ月間展開されているほか、「品川駅自由通路セット」44面で展開し、ビジネスマン・観光客等の注目を集めている。

同時に、JR東西の車内映像媒体「トレインチャンネル×WESTビジョンセット」を活用し、首都圏及び関西圏の2大都市圏で広告展開を実施している。



東京中央通路電照デジタルシートセットの展開



トレインチャンネル(左)とWESTビジョン(右)の展開

また10月11日(月)より、広告主は大正製薬で、「ヴィックスメデイケイテッドドロップ」の商品告知を展開している。

「J・ADビジョン」の「品川駅自由通路セット」44面及び渋谷駅・東京駅をはじめとした「ステーションネットワークセット」8駅94面の計138面を活用し、駅利用者の注目を集めている。

さらに山手線、中央線快速、京浜東北線に加え京葉線に拡大されている「トレインチャンネル」で展開しており、駅構内と車内のデジタルサイネージネットワークを組み合わせ、広く商品を訴求している。展開期間は、11月7日(日)まで。



「J・ADビジョン」の展開(渋谷駅)(上)と「トレインチャンネル」の展開(山手線)(右)



同一広告主の車体広告が山手線3路線で展開！

10月11日(月)より、同一広告主の車体広告が山手線、中央線快速、京浜東北線の3路線で各2編成、全6編成展開している。

広告主は森永製菓で、「森永ダース」の商品告知を実施している。

首都圏路線の利用者数の多いJR3路線の車体広告を活用することにより、広く注目を集める展開となっている。展開期間は、11月14日(日)まで。



京浜東北線車体広告(左) 山手線車体広告(右)の展開



山手線ADトレインと車体広告で告知展開を実施！

山手線2編成を活用し、車内外の広告ジャック展開「ADトレイン+車体広告」が実施されている。

広告主はユニリーバ・ジャパンで、「ラックス」の商品告知を実施している。

さらに同時期に、山手線車体広告を3編成展開し、車内外の統一感あるビジュアルで、山手線及び駅利用者的印象づける展開となっている。



「ADトレイン+車体広告」の展開





品川駅中央改札内イベントスペースの展開

品川駅に『ビジネスシューズ』のディスプレイブース登場！

期間限定で、品川駅中央改札内イベントスペースに「ビジネスシューズ」のディスプレイブースが登場した。

広告主はアシックスで、展示商品は「スポーツのテクノロジーを結集したビジネスシューズ」をテーマにした『Runwalk(ランウォーク)』『GIRO(ジューロ)』と、あわせて『ランニングシューズ』の商品ラインナップが展示された。『Runwalk(ランウォーク)』と『GIRO(ジューロ)』については、駅利用者がその場で試し履きができる体験PRイベントが実施された。展開期間は、10月6日(水)から10月9日(土)まで。

羽田新国際線旅客ターミナルビルオープン記念企画商品販売中！

10月21日(木)より、羽田の新国際ターミナルビルがオープンしたことに伴い、J企とモノレールエージェンシーの2社は、JRと東京モノレール浜松町駅及びJR山手線群と東京モノレールの車内媒体を組み合わせた企画商品の販売を開始した。

掲出媒体は、「駅ポスター集中貼り」と「まど上」で入国歓迎の共通帯を入れて掲出することにより、外国人観光客の集客を目指す広告主の告知に効果的な商品となっている。

【媒体概要】

○掲出媒体

・JR駅ポスター集中貼り(浜松町駅)・・・

B1×6枚

B0×2枚

B0×10枚

・東京モノレール集中駅貼り(浜松町駅)・・・

・JR山手線群まど上S

・東京モノレールまど上S

○掲出日程 11月17日(水)～11月30日(火)

12月1日(水)～12月14日(火)

○広告料金

3百万円/2週間・5百万円/4週間

○販売本数 各日程それぞれ4セット

商品概要・販売方法等については、交通媒体管理システムメディアガイダンスを確認ください。

(お問い合わせは、J企交通媒体本部まで)

広告関係工事作業の安全を図る10条教育講習会開催

広告関係の工事管理者等に対する

「鉄道に関する技術上の基準を定める省令(平成13年国土交通省令第151号)の10条に関連する講習会が、JR東日本本社事業創造本部の主催(講師は(株)日本鉄道施設協会)で、

10月15日(金)13時からJR東京支社会議室において第1回目が開催され、53名の受講者があった。第2回目は



挨拶するJR東日本本社事業創造本部佐藤課長

第13回ゴルフ大会成績

東広会主催の第13回ゴルフ大会が10月8日(金)千葉県野田市の千葉カントリッククラブ梅郷コースで45社59名が参加し開催された。

表彰式では、様々なプレー賞などで話題も豊富な懇親会となり、会員相互の親睦が図られた。

成績は次のとおり

優勝 中橋 英久氏(株大晃)

2位 稲川 一氏(株文宣)

3位 中村 剛氏(株ジェイアール)

は11月2日(火)に開催される。

受講対象者は、意匠関係「線路近接」登録会社及び広告工事関係登録会社の工事管理者等で、前述の省令第10条(係員の教育及び訓練等)2項「鉄道事業社は、列車等の運転に直接関係する作業を行う係員が作業を行うのに必要な適正、知識及び技能を保有していることを確かめた後でなければその作業を行わせてはならない。」に基づき、工事

管理者は講習を受けることが義務付けられており、受講者は真剣に講義に耳を傾け、最後に行われる「知悉度確認テスト」に臨んでいた。



熱心に講義を聴講する受講者

会員名簿変更

・所在地変更

(株)NK B (10月12日付)

〒100-0006

東京都千代田区有楽町1-1-3

東京宝塚ビル9F

電話 03-3504-2100

FAX 03-3504-2101